

東播都市計画ごみ焼却場の変更について

令和7年3月10日

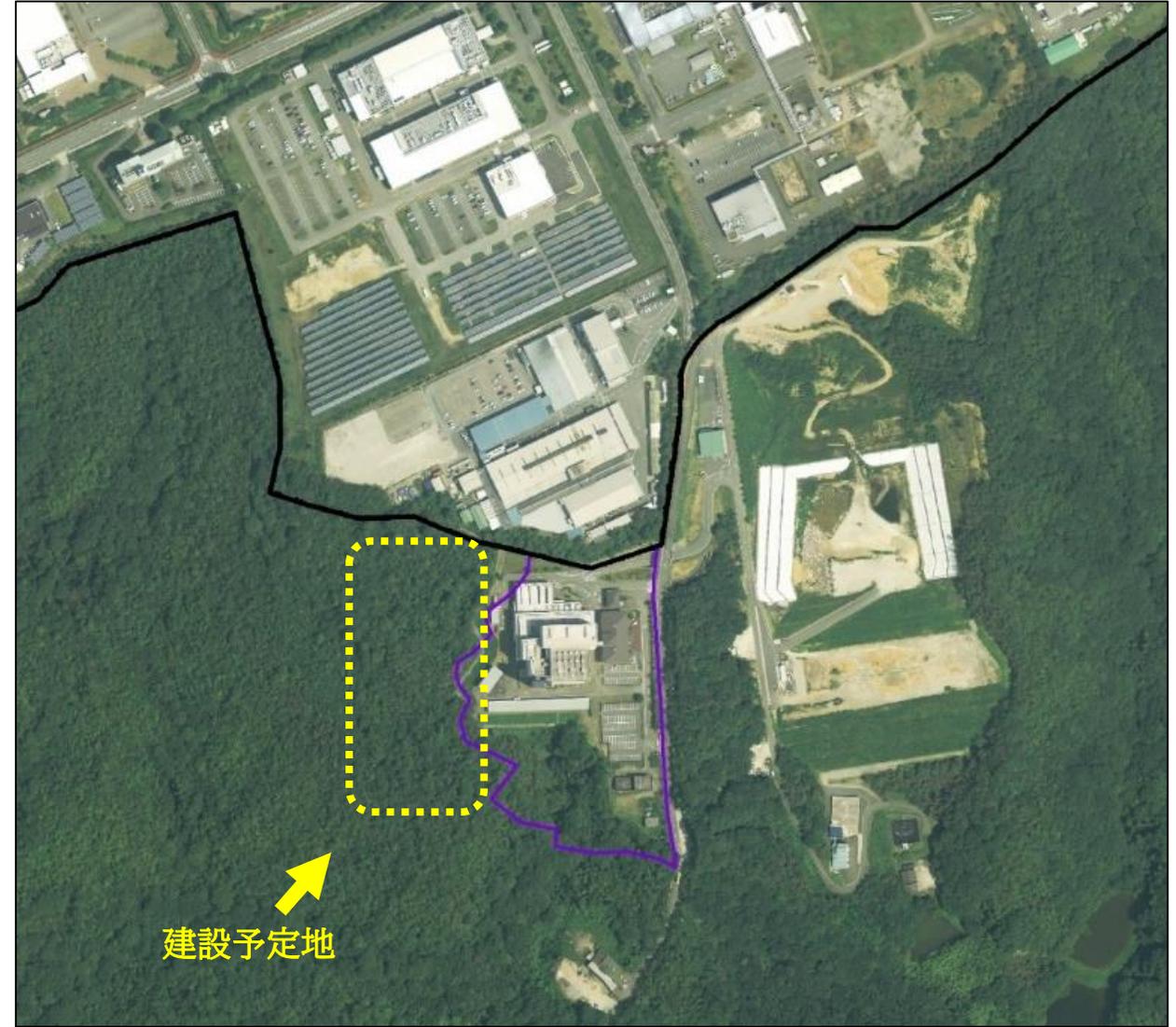
三木市 市民生活部 環境政策課

次期ごみ処理施設の進捗状況について(1)

1 基本設計（令和4年度）の概要

項目	内容
建設予定地	三木市加佐字八家王山1250他 (現施設西側)
処理方式	ハイブリッド方式 (メタン発酵施設+焼却施設)
施設及び処理能力	メタン発酵施設 約35 t/日(1基) 焼却施設 約70 t/日(1炉) 粗大ごみ処理施設 約19 t/日 資源ごみ貯留ヤード
都市計画決定の範囲	約3.5ha

2 施設位置図



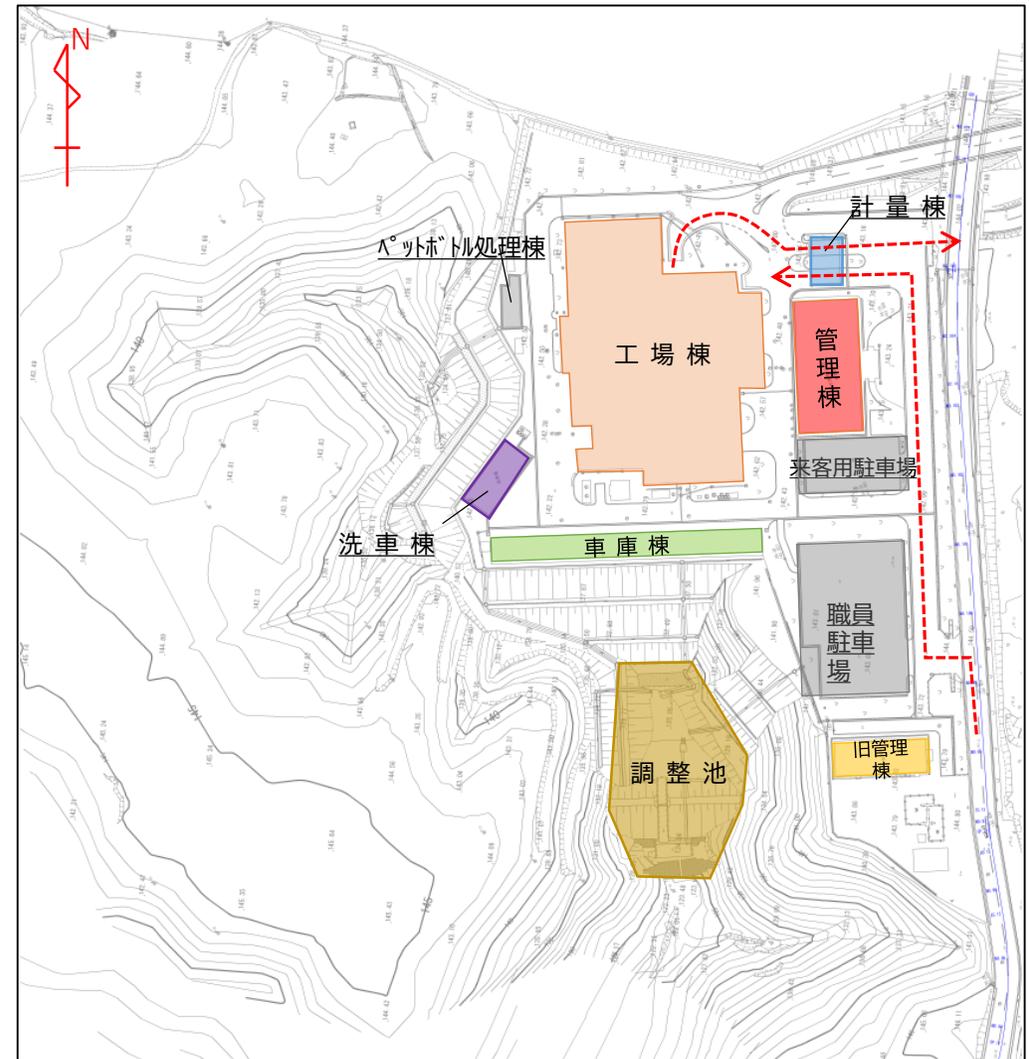
次期ごみ処理施設の進捗状況について(2)

3 施設全体配置図

【次期ごみ処理施設（案）】



【現施設】



次期ごみ処理施設の進捗状況について(3)

4 事業の経過

令和2年度 基本構想

3年度 基本計画

4年度 基本設計、生活環境影響調査（夏・秋・冬）、第59回都市計画審議会

5年度 コスト縮減検討、生活環境影響調査（春）、[第60回都市計画審議会](#)

6年度 コスト縮減（継続）、第62回都市計画審議会、[第64回都市計画審議会](#)

第60回での報告事項（抜粋）

令和4年3月に策定した基本計画において概算事業費は約164億円（税込み）だったが、原材料費や建設費等の高騰を受け、今回の基本設計では約255億円（税込み）となった。

事業費を抑制するため、コスト縮減に向けた検討をおこなう。

令和5年度から令和6年度にかけて実施してきたコスト縮減結果

- ・基本計画 約164億円
- ・基本設計 約255億円（修正後 約257億円）
- ・コスト縮減結果 約198億円

約59億円の縮減

次期ごみ処理施設の進捗状況について(4)

5 今後の予定

令和7年3月から整備事業を再開し、令和9年度中に着工をめざす。

(主なもの)

- 令和7年度
 - ・発注支援業務（要求水準書の作成等、敷地造成実施設計）
 - ・都市計画決定の変更
- 令和8年度
 - ・発注支援業務（事業者の選定、敷地造成実施設計）
 - ・県の流域下水道の事業計画の変更
- 令和9年度
 - ・市の下水道事業計画の変更
 - ・工事着工
- 令和13年度
 - ・完成予定